

デジタル技術を活用した 「河川等の土砂堆積量の把握と分析業務」を開始します！

横浜市が管理する河川は約 86km あり、徒歩で目視点検(アナログ的)を実施していますが、膨大な労力を費やしていることや、職員のスキル・経験により、点検結果に差が生じてしまうことが課題となっています。

この課題解決のため、洪水などの一因となる河川の堆積土砂の把握に対し、デジタルによる創発・共創のプラットフォーム「YOKOHAMA Hack!」※を活用し、令和5年4月から8月にかけてアプローチの異なる2つの実証実験(令和5年9月27日記者発表)を行いました。

この度、実証の成果を踏まえ、総合評価落札方式による委託発注を行い、「河川等の土砂堆積量の把握と分析業務」について、株式会社パスコと契約を締結しましたので報告します。

今後は、航空写真のAI画像判読や衛星測位システムによる計測(GNSS 測量)等、デジタル技術を活用し、横浜市管理河川に堆積する土砂の位置や量を把握し、効果的な維持管理に繋げ、さらなる治水安全度の向上を図っていきます。

1. 契約の概要について

契約者	株式会社パスコ 横浜支店
委託件名	河川等の土砂堆積量の把握と分析業務委託
委託概要	横浜市管理河川に対し土砂堆積量の把握と分析を実施
対象河川	横浜市管理 38 河川 約 86km
履行期間	契約日から令和7年3月 31 日まで

※入札の詳細は以下をご覧ください。

<<https://www.city.yokohama.lg.jp/business/nyusatsu/kakukukyoku/2024/itaku/doro/>>



2. 業務のイメージ



裏面あり

【参考】YOKOHAMA Hack!

横浜市の事業やサービスにおける課題(ニーズ)と、民間企業などの皆様が有するデジタル技術(シーズ)をマッチングし、課題の解決を目指す創発・共創のオープンなプラットフォームです。皆様とのつながりと、横浜の都市としての強みを推進力に、課題の解決と、新たな価値を提供するサービスの創出を目指します。

※記者発表「河川堆積土砂の把握に関する2つの実証実験を完了しました！」

<<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/koho-kocho/press/digital/2023/0927hack.html>>



YOKOHAMA Hack! Web サイト
<https://hack.city.yokohama.lg.jp/>



横浜で初めて行う
国際博覧会
2027年3月19日～
9月26日開催

お問合せ先

委託・実証実験に関すること	下水道河川局河川企画課長	中島 智彦 Tel 045-671-2818
YOKOHAMA Hack!に関すること	デジタル・デザイン室長	洲崎 正晴 Tel 045-671-4761